

---

## Square、ソニーペイメントサービスとの パートナーシップにより日本におけるO2O決済の加速化を支援

---

Square(本社: 米国ブロック社、ブロックヘッド: ジャック・ドーシー)およびソニーペイメントサービス株式会社(ソニーペイメントサービス、所在地: 東京都港区、代表取締役社長: 野村 亮輔)は、Squareの対面デジタル決済技術をソニーペイメントサービスを通じて提供するためのパートナーシップを2025年5月13日より開始いたしました。



このパートナーシップは、Squareが日本のデジタル経済の発展を目指す取り組みの一環として、本日付けで開始されました。ソニーペイメントサービスのオンライン決済における専門性と、Squareの対面取引におけるデジタル決済およびビジネステクノロジーソリューションを組み合わせることで、ソニーペイメントサービスを利用している加盟店は、Squareの最高水準の技術であるSquare リーダー、Square ターミナル、iPhoneのタッチ決済を活用できるようになります。オンラインからオフラインの商取引へと事業を拡大し、デジタル決済を導入することが可能になります。

このパートナーシップにより、ソニーペイメントサービス加盟店は、従来のオンライン決済の取り扱いに加え、対面におけるキャッシュレス決済、eコマース、ロイヤルティプログラム、売上管理、勤怠管理等を含めたPOS機能や、最短翌営業日での入金機能等を含めた複数のサービスを、決済手数料のお支払いのみでご利用が可能になります。

また、Squareとソニーペイメントサービスは、Squareが提供するAPIを活用することで、両社プロダクトの連携の強化についても検討していく予定です。

ソニーペイメントCEOの野村亮輔氏は、以下のように述べています。「この度、グローバルな決済イノベーターであるSquare社との協業を発表できることを大変嬉しく思います。Square社が持つデザイン性とユーザビリティに優れた対面決済の力と、当社が30年にわたり培ってきた非対面領域での柔軟かつ堅牢なソリューション。その融合により、リアルとデジタルを自在に行き来する次世代の『コマース体験』をともに支え、“決済のその先”にある新たな価値を共創してまいります。」

また、Squareの日本責任者であるスティーブン・アダムス氏は以下のように述べています。「Squareのミッションは、日本の事業者にとってビジネスをより容易に行えるように支援することです。多くの企業が対面販売に加えて、オンラインでの販売を開始し、オンラインストアを拡大する中で、オンラインとオフラインのコマースのギャップを埋めることは重要となっています。私たちは、世界クラスのデジタル決済技術と、ソニーペイメントサービスのオンライン専門知識を組み合わせることで、日本中のさらに多くの事業者が対面、非対面のチャネルをまたいでシームレスにビジネスを成長させ、顧客の進化するニーズに応える続けることを可能にしていきます。」

Squareとソニーペイメントサービスは、オンラインとオフラインビジネス領域において、政府が推進するキャッシュレス化を追い風に、日本のキャッシュレスの普及拡大に取り組んでまいります。



#### ■ソニーペイメントサービスについて

<https://www.sonypaymentservices.jp/>

ソニーペイメントサービスは、クレジットカードを中心とした決済ソリューションを提供する企業です。クレジットカード決済やコンビニ決済、オンラインID決済などオンラインでの多様な決済手段に加えて、近年は実店舗・実施設での対面決済サービスにも対応し、事業者様のニーズに合わせた最適な決済方法を提供しております。今後とも安心・安全・スピーディーな決済サービスを提供し、決済市場の健全な発展に貢献してまいります。

#### ■Squareについて

Squareは、誰もが販売や決済を手軽に始められるように、商取引に必要なツールを取りそろえています。[飲食業](#)、[小売業](#)、[専門サービス業](#)などの各業種に特化した[ソフトウェア](#)、カスタマイズできる[eコマースツール](#)、[資金調達サービス](#)、[スタッフ管理ツール](#)などがその一例です。これらが全て連携して機能することで、事業者の時間や労力を削減します。世界中の事業者が事業の運営や成長にSquareを活用しています。詳しくは、[www.squareup.com/jp/ja](http://www.squareup.com/jp/ja)をご覧ください。